

「日ASEAN物流改善計画案」について

➤ 「日ASEAN物流改善計画案」とは

日ASEAN交通連携プロジェクトの一つである「日ASEAN物流プロジェクト」のもと、日本とアセアン各国の専門家が日ASEAN地域内における物流改善の方針をまとめたものである。具体的には、日ASEAN域内の等質な物流環境の実現を目指し、域内の物流のボトルネックを解消するための各国の物流施策をまとめたものである。日本にとっては、ASEANに展開する本邦企業の競争力向上、ASEANへの海外投資拡大等の効果を期待したものである。

➤ 「日ASEAN物流改善計画案」の概要

等質な域内物流環境の目指す方向

- 経済統合の進展に対応した競争力の更なる強化
- 環境問題、エネルギー問題等への対応の強化
- 情報通信技術の飛躍的進展への対応
- 市民生活の新たなニーズへの対応

共通改善計画の主要施策

1. 物流に関する社会資本の充実

- A) 複数モード輸送の円滑化に資する社会資本の充実
- B) 都市物流の効率化に資する交通渋滞緩和施策の展開
- C) ターミナルや物流倉庫の充実

2. 物流活動のための制度改善

- A) 効率的な物流サービスのための制度・ルールの構築
- B) 物流分野における関係省庁間の政策協議の充実
- C) 制度、ルールに関する意見交換

3. 物流事業者による輸送活動の改善

- A) 域内ロジスティックサービスレベルの格差の均一
- B) 各国間の物流サービス業界の連携促進
- C) 自動化・情報化、標準化の促進